

## 編 集 後 記

深水教授が急逝された日には本誌の前号、『文化と言語』第15巻第1号はすでに製本段階にあった。したがって同号誌上に発表された教授の論文「日露・日ソ貿易の史的考察（シベリア開発史との関連より）」（この論文は惜しくも教授の絶筆となってしまった！）に対し我々の哀悼の意を誌上に表することは物理的に不可能であった。

ここに本号をもって遅まきながら同教授を心から追悼し、教授の御冥福を祈るものである。

（貝 沼）